

## ロッカーを開けられたのは 中労委命令履行確認で テロリスト 呼ばわりされた組合員

1月12～13日に東京第二運輸所で何者かによる「個人ロッカー内私物カバン物色事件」があった。

物色された社員は、昨年12月20日、最高裁の決定に基づく「会社の不当労働行為謝罪掲示」を本部委員長らとともに東京第二運輸所に確認に出向いて、あろうことか掲示によって、所長にテロリスト呼ばわりされたJR東海労の二人の役員である。二人は、乗務を外され日勤勤務で事情聴取を受けるなど、まさにテロリストデッチ上げと見せしめともいえる屈辱を受けた。

何がテロリストか！私たちはこの暴挙に対して即刻東京地裁に仮処分の申立てを行った。

このことに対して会社の反応は、異常で異様な掲示をあわてて撤去し、さらに1月12日には「すでに掲示は終了しているから…」なる答弁書を地裁に提出した。今の会社にしては、デッチ上げを認めるような、とても珍しい対応である。

ところがその日…二人のロッカーは何者かによって開けられたのである。まさかスペアキーを持っている会社ではないでしょうね。

これが偶然か???